

三江線で行く三次 ～尾関山、三次町～

3月下旬、尾関山駅まで三江線で行き、そこから歩いて桜の名所の尾関山公園へ行き、古い街並みが残る三次町を端のほうまで歩いてみました。

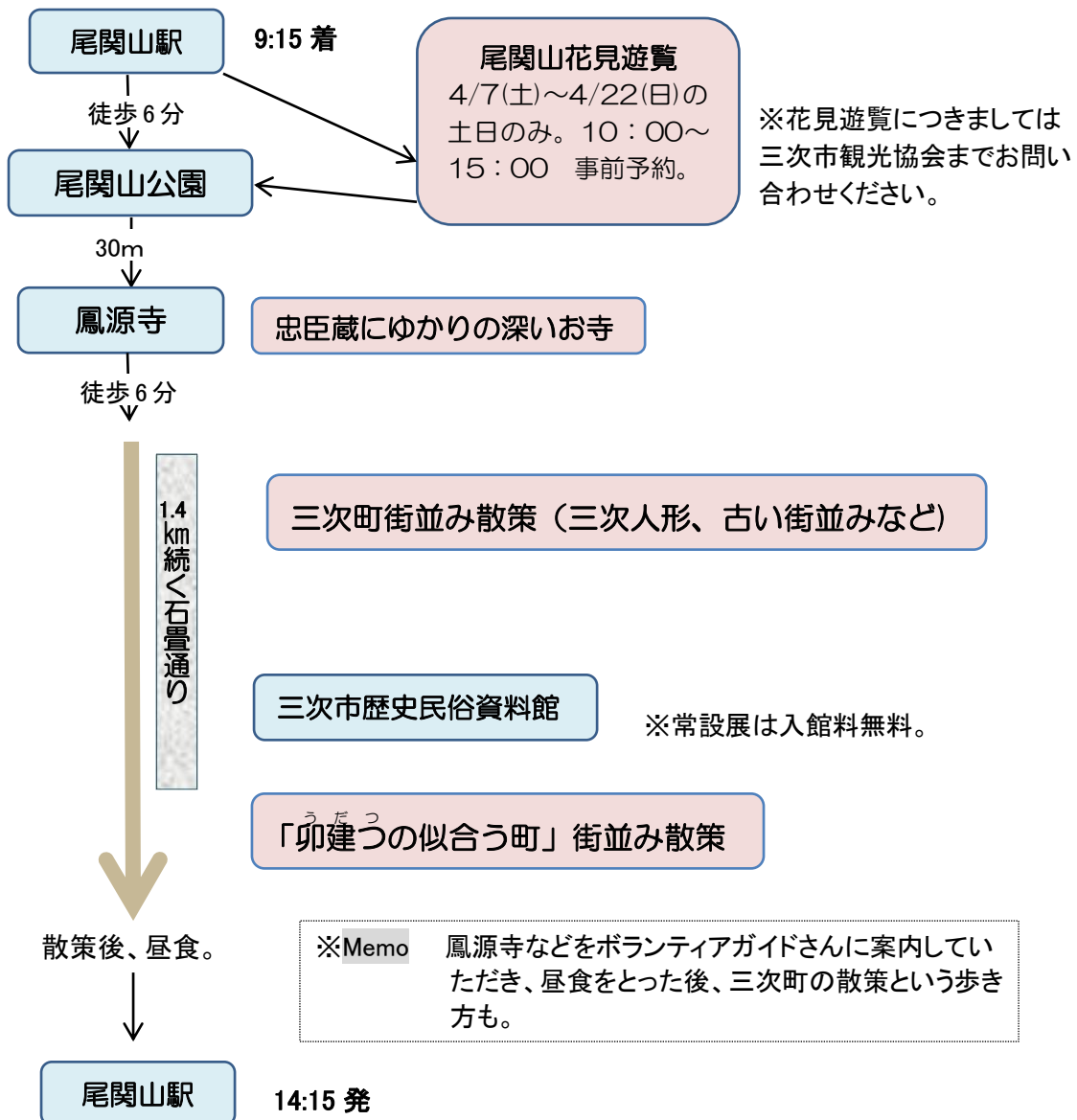
尾関山公園からすぐのところ、三次藩祖・浅野因幡守長治が1633年に建立した浅野家の菩提寺の鳳源寺があります。鳳源寺を出て左(東)へまっすぐ行くと石畳の通りに突き当たり、そこからは石畳を歩き、三次町の街並みへ。途中、江戸から明治期の三次人形を展示している人形のまつもと、三次市歴史民俗資料館に立ち寄り、お店も2、3立ち寄りながら歩いて、住吉神社の辺りに着いたのがお昼時分でした。

年代や人数、誰と行くかによっても目的は異なりますが、お弁当を持って尾関山公園でお花見もよし、歴史・古い街並みの散策もよし、三次町を歩きながらお店での買い物や食事もよし、どなたでも楽しむことができます。

申し込みをされると、観光ボランティアガイドも可能とのことです(お問い合わせ:三次市商工観光課 0824-64-0066)。三次市観光協会(0824-63-9268)では、お花見は駅から「小関山花見遊覧」へ行き、尾関山公園へ行くコースがおすすめとのことです。

「みよし本通り商店街」のホームページでは三次町の地図やお店の情報がわかります。三次町の歴史や街並みなどについての詳しいことは、「いにしへの里 三次物怪・でこ街道」で検索していただくと、夢街道ルネサンス(中国地方整備局)や広島県観光ホームページに紹介されています。三次市観光協会でも気軽にご相談いただけます。

この春は三江線で、尾関山公園や三次町に出かけてみられてはいかがでしょうか？



三次町

